



令和元年度 公開シンポジウム

# 地球温暖化に 備えるために

～必要な予測、想定すべきリスク～

令和元年

10月21日

開場12:30

13:00-16:15

一橋大学 一橋講堂

学術総合センター 2F  
「神保町」駅から徒歩4分  
東京メトロ 半蔵門線、都営三田線、都営新宿線

PROGRAM

開会挨拶 文部科学省

全体説明 住明正 プログラム・ディレクター／東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授

講演1

気候変動適応推進のための気候予測シナリオへの期待

脇岡 靖明 国立環境研究所気候変動適応センター 副センター長

講演2

気候変動予測データから描き出す将来の災害リスク

～気候変動に適応するために～

竹見 哲也 京都大学防災研究所 准教授

講演3

気候変動を予測／再現するための地球システムモデルの開発

～地球システムモデルでは何がわかるのか～

芳村 圭 東京大学生産技術研究所 教授

パネル  
ディスカッション

[コーディネーター]

木本 昌秀 プログラム・オフィサー／東京大学大気海洋研究所 教授

[パネリスト] 合計4名

・馬場 健司 東京都市大学環境学部 教授

・および講演者3名 (脇岡 靖明、竹見 哲也、芳村 圭)

閉会挨拶 原澤 英夫

プログラム・オフィサー

主催：文部科学省統合的気候モデル高度化研究プログラム プログラム事務局：国立研究開発法人海洋研究開発機構

お問い合わせ：統合プログラム公開シンポジウム事務局 《(株)勤草書房内》

TEL 03-3814-7112 MAIL tougou-symposium@keiso-comm.com



参加無料  
事前登録制

登録締切

10/14 (月) まで

定員 500名

※受付期間内でも定員になり次第締め切りとさせていただきます

事前登録はこちら

<http://www.jamstec.go.jp/tougou/event/sympo/2019/index.html>



統合プログラム



\*原則、インターネットからの事前登録となります。